

太陽光発電施設のために農振除外をする場合 申請書

田辺市長 殿

申請人 (所有権者)
(使用収益権者) 氏名 田辺太郎 印

下記理由により現行農用地に係る農業振興地域整備計画の変更を申請します。

1	氏名		住所			年齢	職業	
当事者の氏名 及び職業年齢	(フリガナ) タナベ タロウ		和歌山 都道 田辺 市 新屋敷 町 府 県 郡 村			〇〇	農業	
	田辺太郎							
2	土地の所在		地番	地目		面積	利用状況	備考
変更を受けようとする土地の所在、地番地目、面積及び利用状況	大字	小字	登記簿	現況	m ²			
	新屋敷町	〇〇	123-4	田	畑	100	梅畑	
	新屋敷町	××	567-8	畑	畑	200	梅畑	
合計		300 m ² (田 100 m ² 畑 200 m ²)						

3 変 更 計 画	変更の目的	宅地	権利移転の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	有りの場合	設定 所有権 移転	移転を受ける者の住所・氏名	
	工事計画	着工	許可後	1か月以内	完成	着工後	2か月以内	田辺市新屋敷町2番地 和歌山 次郎
	工事規模及び内容（農業施設は利用目的、所用面積及び建築面積を記載。非農業施設は、利用目的、利用対象者、施工業者名、棟数、建築面積、所用面積、取排水計画、進入路計画を記載）							
	<p>例：太陽光発電設備を設置</p> <p>発電施設 3 棟 40kw</p> <p>（1棟あたりパネル 120枚設置。 計360枚設置）</p> <p>東側の市道〇〇線を利用して進入</p> <p>取水はなく、排水は雨水のみで自然放流する。</p> <p>発電施設数、発電量、パネル枚数の記入を忘れないようにしてください。</p>							
	変更に伴う埋め立て及び切取りの有無			<input checked="" type="radio"/> 有・無	盛り土1m			
市道・農道等公共施設に隣接の有無			<input checked="" type="radio"/> 有・無	市道〇〇線に隣接				
4 当該農地を変更しようとするに至った理由及びその事業の必要性の詳細（土地所有者が記入）								
例1： 高齢のため、営農が困難になり借り手も見つからず、耕作放棄地になってしまうよりは太陽光パネルを設置して有効活用をするほうがよいと考えました。								
例2： この農地を相続したものの、会社員であり、営農することは困難であり、借り手も見つからず耕作放棄地になってしまうよりは太陽光パネルを設置して有効活用をするほうが良いと考えました。								
参考として上記2例をあげましたが、各申請者の方のそれぞれの理由をご記入ください。								
認可通知先	住所	田辺市新屋敷町1番地	氏名	田辺 太郎	22-0000			

必要添付書類 ・位置図（申請地が限定できる図面） ・土地登記簿謄本の写し ・計画図 ・現場写真 各一部